



つながる仲間～さがみはら

～相模原地域連合活動通信～

2020.06.16 発行No. 20-002

発行者：連合神奈川相模原地域連合
〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-1
TEL：042-754-7937 FAX：042-754-6552
責任者：川崎 晴彦 編集者：幸山 隆

【相模原地域連合活動ニュース 2020-Vol.02】

「新型コロナウイルス関連 相模原 働くなかま応援の取り組み」 子育て世代やアルバイトなどで働く学生を応援しよう！ 相模原応援活動 第2弾 をスタート！

人類が経験したことのない「新型コロナウイルス」の猛威は、現在も世界各地で猛威をふるっています。国内では政府の「新型コロナウイルス緊急事態宣言」も解除される中、「ウイルスを正しく恐れる」と「感染拡大防止」への新しい生活スタイルに向け、手探りながら様々な対応が行われています。

新型コロナウイルスの影響を受けた様々な方への支援は、丁寧な対応が必要ですが、今回地域連合ではアルバイトなどの収入が減って厳しい生活を強いられている学生や、学校の休業等により生活のリズムが戻らない子どもたちや保護者などへの支援として、相模原市や相模原市社会福祉協議会が中心となって実施する「学生支援（食材配布）」「子ども食堂」について協力することとし、開催当日に「飲み物」や「お菓子」などを配布しています。

引き続き相模原地域連合では「元気なまち“さがみはら”」へ向け、働く仲間と手を取り合っていきます。

○相模原市・相模原市社会福祉協議会主催「子ども食堂」への支援を実施中です！



5月24日(日)より、相模原市と相模原市社会福祉協議会は、生活のリズムが戻らない子どもや子育て世帯への支援として、相模原ケータリング協会の協力のもと「キッチンカーによる移動式子ども食堂」を展開しています。

地域連合では、この取り組みに対し「働くなかまの子育て支援」として協力することとし、開催に合わせてお菓子やジュース配布を行っています。

相模原市では、常設の子ども食堂が無い地域を中心に支援するとして、毎週日曜日に相模原市緑区の「中野地区」「藤野地区」「相模湖地区」での開催をそれぞれ実施。毎回100食程度の準備に対して、ほぼ完売(無償提供)しています。



こういった取り組みを通じて「子どもたちの貧困」を無くすことが重要であり、地域連合・労福協としても「ただ参加するだけではなく、参加するボランティア団体や、市の担当者と直接話をしながら今後の取り組みや子ども食堂のあり方、子どもたちの貧困について意見交換」も行いながら活動を行っています。

○“相模原働くなかま応援プロジェクト”『アルバイト収入が減った学生へ食材支援』も行いました！

新型コロナウイルス感染拡大防止のための「緊急事態宣言」や「外出自粛」の影響により、親元を離れ一人暮らしなどを行っている、アルバイトの収入が減った「市内での大学生や専門学校生」に対して、相模原市が「食材支援」を行うとのことで、地域連合・労福協では相模原ケータリング協会のお手伝いをしつつ「ジュース」を提供させていただきましたが、“フードバンクかながわ”からの食材支援も届いており、学生たちはたくさんの食材を抱えて帰って行きました。

